

TOPICS
4馬場記念病院
ペガサスマンモサデー日曜日にもマンモグラフィー検査を実施。
女性乳腺専門医が診察します。

馬場記念病院 ペガサス健診センターでは、「ペガサスマンモサデー」と称し、毎月第2日曜日にマンモグラフィーによる乳がん検査を実施しています。5月13日より、女性の医師による診察が始まり、より安心して乳がん検診を受けていただけるようになりました。

検診の所要時間は20～30分程度です。仕事などで平日に検診を受けられない方は、この機会を活用して、乳がん



乳腺専門医 浅野 有香

検診を受けてみませんか。予約枠には限りがありますので、以下の問い合わせ先より、お早めにお申し込みください。皆さまのご利用をお待ちしています。

【ペガサスマンモサデー開催予定】(毎月第2日曜日)
開催日：9月9日、10月21日、11月11日
開催時間：9時～17時
【お問い合わせ】TEL：072-265-6006(ペガサス健診センター)

TOPICS
5社会福祉法人ペガサス・社会福祉法人風の馬
インターンシップ制度インターンシップ制度を活用し、
将来めざす仕事を体験しませんか？

社会医療法人 ペガサス、社会福祉法人 風の馬には、作業療法士及び言語聴覚士学科の学生を対象とした、インターンシップ制度があります。高度急性期から生活期までの一連のリハビリテーションの体験、手術の見学など、将来めざす分野の職場体験をしてみませんか？先輩セラピストが、実習のこと、進路のこと、将来のことなど何でも相談にのります。ぜひ、ご参加ください。



応募資格：作業療法士・言語聴覚士学科の学生
①1DAYインターンシップ(無給)
希望部署で見学や体験を行い、職場の雰囲気を感じていただくことができます。
②長期インターンシップ(有給)時給910円+交通費支給
病院や介護施設、介護サービス事業所、保育園の各施設で職場体験。日数、期間は相談に応じます。

【お問い合わせ】TEL:072-265-9089(馬場記念病院 人事課)

ペガサス地域包括
ケアセンター

「なんでも相談」窓口あります
場所：馬場記念病院 総合案内横
時間：平日9時30分～12時まで
健康のことから在宅介護まで。多様なニーズに対応する「なんでも相談」窓口を設置しています。まずはお気軽にご相談ください。お問い合わせ／TEL:072-265-5558(担当 平岩)

ペガサスグループ 株式会社ユニコ

取り扱う紙おむつは148種類。大幅な値下げも実施中です。お問い合わせ／TEL:0120-062-505

堺市紙おむつ
給付券OK!

私たちと一緒に働きましょう。 随時受付
しています

介護職員募集中! 正職員採用

いつでもご連絡いただければ、ペガサスグループの施設見学などのご案内します。どうぞお気軽にお問い合わせください。

障がいをお持ちの方、一緒に働きませんか

※障がい者手帳をお持ちの方。正職員への雇用変更もあり業務は、A)書類の印刷、製本 B)洗濯 C)清掃 D)データ入力 E)資料作成等。

お問い合わせ／馬場記念病院 人事課 TEL:072-265-9089



社会医療法人ペガサス公式 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/s.m.c.pegasus>

8月 ペガサスセミナー

内容未定

講師：未定
日時：8月28日(火)午後2時～3時
場所：馬場記念病院 1階ロビー

8月 ペルセウス介護
支援セミナー

高齢者に不足しがちな栄養素
～たんぱく質を食べてめざせ、
一石二鳥!!～

講師：管理栄養士 趙玉蓮・倉本奈奈
日時：8月30日(木)午後2時30分～
場所：介護療養型老人保健施設
ペルセウス3階食堂

8月 ペガサスセミナー
和泉

介護施設の種類には
何がある？

講師：介護支援専門員 阪田義則
日時：8月23日(木)午後2時～3時
場所：介護療養型老人保健施設エクス

8月 ロイヤルリゾート
健康相談会

8月開催プログラム

内容：口腔ケアの力
日時：8月8日(水)午前1時30分～
場所：ペガサスロイヤルリゾート

PEGASUS
NEWS

Pegasus

ペガサスニュース

発行人/馬場武彦
発行/社会医療法人ペガサス
大阪府堺市西区浜寺船尾町東4-244
<http://www.pegasasu.or.jp/>
編集/ペガサス広報委員会 編集グループ
編集協力/HIPコーポレーション
発行/平成30年8月7日

Vol.81

ペガサスから地域の皆さまへ

「SIGN～あなたの判断で命を救え～脳卒中」
堺市消防局、羽衣国際大学、馬場記念病院の共同制作ビデオ。

「堺市民の皆様に、脳卒中予防の重要性を伝えたい」と、堺市消防局、羽衣国際大学 放送・メディア映像学科の学生、馬場記念病院が、共同で脳卒中予防啓発ビデオを制作しました。

馬場記念病院では、副院長・脳卒中センター長・脳神経外科部長 魏秀復医師による医療監修、救急認定看護師 萬野恵による看護のポイント紹介、救急搬送から検査・治療までの模擬実施等に協力。平成30年3月5日、羽衣国際大学から堺市消防局と馬場記念病院に、完成したビデオを収録したDVDが引き渡されました。

「もしも、目の前で大切な

人が倒れたとき、あなたはどのようにしますか？あなたの判断が、その人の人生を左右します」——印象的なメッセージで始まるこのビデオは、普段ではなかなか見ることのできない救急車内や病院での検査・治療の様子を紹介し、街角インタビューも取り入れるなど、一般の方にも興味深い内容となっています。DVDは企業や町内会、団体等に無償で提供され、脳卒中予防の普及活動に使用されます。



収録内容ご紹介



●脳卒中の基礎知識
脳卒中の種類、身近な人の迅速な対応の必要性等について、魏秀復医師が解説。



●街角インタビュー
40～80代の男女24人に、脳卒中についての意識調査を実施。



●救急搬送の状況を紹介
救急搬送時に使用する医療機器や、救急車の位置や状況報告をする機能などを紹介。



●馬場記念病院での治療の様子
緊急搬送から治療までの流れを模擬で実施。治療のポイントを解説。



●脳血管撮影室の様子
モニターで見る動脈瘤の様子、カテーテルでの治療等を紹介。



●総括・FASTの紹介
脳卒中の治療は時間との勝負。一刻も早く治療を受けるためのポイントを紹介。

◆脳卒中のサイン～FAST

- ⓕ Face 顔の麻痺
- Ⓐ Arm 腕の麻痺
- Ⓢ Speech 言葉の障害
- Ⓣ Time 発症した時間

➡すぐに救急車で病院へ

98名のフレッシュな仲間が、患者さまの側で働いています。

平成30年4月2日～4日の3日間、ペガサスでは98名の新入職員を迎え、入職式と新入職員研修を開催しました。

今年度は、より体験に重点をおいた研修とするため、ペガサスの一員として必要な基礎知識を学んだのち、3日目には臨床現場体験とグループワークを実施しました。

臨床現場体験では、新入職員が2～3名単位の班に分かれ、病棟や病院の各部門、在宅部門等の現場に赴きます。実際に行われている患者さまやご利用者のプログラムを、先輩職員とともに体験し、先輩職員も現場でき

ちんと評価しました。その体験を基に、グループワークで「患者さまやご利用者の思いや課題」「スタッフの対応や行動に学んだこと」について話し合いました。

話し合いのゴールは、患者さま中心の医療サービスを提供するために、



自分たちがこの一年間で達成する目標を設定すること。話し合いの結果をチームごとにまとめ、各部署の代表者がその結果を発表しました。最後に理事長・馬場武彦からの講評を受け、社会人と同時に医療人としての第一歩を踏み出しました。

新しい職員たちは、各々が決めた目標を胸に抱き、患者さまやご家族のために邁進してまいります。



15チームに分かれてグループワークを実施。

臨床現場体験での気づきを基に、一年後に達成したい目標を設定して発表しました。

TOPICS 1 社会福祉法人風の馬 小規模保育園 ペガサス保育園つばさ

堺市の竹山市長がペガサス保育園つばさを視察。

平成30年5月21日、この4月に開園したばかりの『小規模保育園 ペガサス保育園つばさ』に、堺市の竹山修身市長らが視察に訪れました。

子育て支援に積極的に取り組む堺市では、同園の開設から運営に至るまで、全面的にサポートしています。竹山市長らは、保育室や遊戯室などを訪れ、お子さん同士

[ペガサス保育園つばさ]

0歳から2歳までのお子さんをお預かりする、定員19名のアットホームな保育園。医療的ケアが必要なお子さんにも対応。お子さんの体調管理等は、馬場記念病院がサポート。



のいきいきとしたふれあいの様子や、家庭的な雰囲気の中で一人ひとりのお子さんを優しく見守る保育の様子を視察しました。

集団生活の中で医療的ケアが必要なお子さんにも対応できる小規模保育園は、政令指定都市初の取り組み。竹山市長らは、保護者への支援を行う大切さや、児童発達支援事業所との連携など、同園職員の説明に真剣に耳を傾けていました。



TOPICS 2 馬場記念病院 初期臨床研修医の紹介

4月から5人の研修医が学んでいます。

稲田 昇一郎

専門的な知識や処置を一つでも多く学び、患者さまの精神面や生活環境を考慮しながら、患者さまが望む最善の医療を提供できる医師として成長したいと思います。



上村 健太

地域に根差した医療を行う当院で、さまざまなステージの患者さまと向き合い、患者さま第一に考える姿勢と、それを実現するための臨床力を身に付けたいと思います。



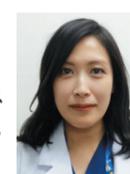
川島 修

当院には、初期研修で学ぶべき症例が多くあり、充実した二年間になると思います。初心を忘れることなく、患者さんに頼りにされる医師をめざします。



佐武 可奈子

さまざまな診療科を経験できる当院で、しっかりと医療を学びたいと思います。患者さまと誠実に接し、信頼していただける医師となれるように精進します。



柴田 悟

医師に憧れを抱いた頃から、とても身近に感じる病院でした。患者さま第一の精神で地域の方の心に寄り添い、安心感を与える医師になれるよう日々邁進します。



TOPICS 3 社会福祉法人風の馬 アリオン生活困窮者就労訓練事業

アリオンが「生活困窮者就労訓練事業」の認定を受けました。

特別養護老人ホームアリオンは、平成30年3月に、堺市より「生活困窮者就労訓練事業」の認定をいただきました。

生活困窮者自立支援法に基づき行われるこの事業は、堺市の相談支援機関(堺市 生活・仕事応援センター「すてっぷ・堺」)からアリオンに依頼をいただき実施するものです。対象となるのは、長期離職者や、ひきこもり等の働きづらさを抱え、すぐに一般就労することが困難な方々。アリオンでは、施設内外の清掃、洗濯、レクリエーション、事務作業等の補助といった作業機会やプログラムを提供します。

これらの就労訓練は、ユニバーサル就労・中間的就労とも称されます。働きづらさの背景はそれぞれ異なりますが、その人に応じた作業を行うことで、働くことに対しての自信をつけ、スキルを習得していただき、一般就労や社会との繋がりを持てるようお手伝いします。

認定をいただいたばかりの事業ですが、ご利用者一人ひとりの就労への第一歩を応援できるように、職員一同精進してまいります。

